

経 営 状 況 報 告 書

令和 7 年度 事業報告

令和 8 年度 事業計画

穂の国とよはし電力 株式会社

I 令和7年度 事業報告

1 事業の経過及び成果

(1) 概況

当社は、豊橋市バイオマス利活用センターのバイオガス発電電力を中心とする地域内の再生可能エネルギーを調達し、市内の公共施設に供給する事業を通じて、豊橋市役所における再生可能エネルギーの利用率を高めることを目的に、令和2年10月19日に設立しました。

その後、小売事業者登録などの手続を経て、令和3年2月から豊橋市の公共施設への電力販売を開始しました。

当年度は、売上高1,942,403千円、経常利益21,826千円を計画いたしました。

当年度の売上高は1,786,855千円、経常利益は30,156千円と計画比増の決算となりました。売上げに関しましては、燃料費調整単価が計画値を下回ったこと、及び既契約施設の電力使用量が計画値を下回ったため、減少となりました。経常利益に関しましては、資源化センターの契約単価を見直し、及び容量拠出金が計画値を大きく下回ったことにより、増益となりました。

引き続き、事業の安定運営と豊橋市役所における再生可能エネルギーの利用率向上に努めてまいります。

(2) 電力販売

令和7年度は、新たに2施設への電力販売を開始しました。一方で、令和8年度年初に指定管理施設の解約が発生するため、令和8年5月時点での契約施設数は170施設、契約電力は27,525kWとなることを計画しております。

<契約電力実績及び計画>

(単位：kW)

	令和8年3月末時点	令和8年5月
	実績	計画
合計	28,798	27,525

(3) 電源調達

当社の電力は、地域のバイオガス発電、廃棄物発電、風力発電及び太陽光発電所を中心に調達しており、不足分については、JFEエンジニアリング（株）グループであるアーバンエナジー（株）から調達しております。不足分の電源としては、廃棄物発電やバイオマス発電、太陽光発電等、JFEグループ内の再生可能エネルギー電源をベースとしております。

令和8年3月時点での当社の地産電源は、16か所、約16,781kWとなります。

令和8年度から、アーバンエナジー（株）から調達する不足分の電源の一部を地産バイオマス発電とする予定です。

今後も、地域内の発電事業者及び太陽光発電設備施工会社と連携しながら、再生可能エネルギー電源比率の向上を目指してまいります。

(4) 需給運用

需給運用については、JFEエンジニアリング(株)グループであるアーバンエナジー(株)に業務委託しています。アーバンエナジー(株)は、地域PPS事業に対応すべく、請求業務の効率化を図るためのWeb請求機能等の各種機能を開発し、運用しております。

2 設備投資の状況

当期の有形固定資産の取得額は、0円です。

その他は、特記すべき事項は、ありません。

3 資金調達の状況

当期末の借入金残高は、0円です。

4 事業成績及び財産の状況の推移

(単位：千円)

	令和6年度 (第5期)	令和7年度 (第6期)
	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで	令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで
売 上 高	1,708,969	1,786,855
経 常 利 益	34,995	30,156
当 期 純 利 益	25,585	22,155
純 資 産	110,275	132,430
総 資 産	440,385	424,701

5 主な事業内容(令和8年3月31日現在)

電力供給事業

6 従業員の状況(令和8年3月31日現在)

0名

7 主要な借入先の状況(令和8年3月31日現在)

なし

Ⅱ 令和7年度 決算報告
貸 借 対 照 表
(令和8年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	424,485,989	流 動 負 債	292,271,020
現 金 ・ 預 金	229,596,528	買 掛 金	223,723,751
売 掛 金	182,537,120	未 払 金	5,628,274
貯 蔵 品	1,720	未 払 法 人 税 等	2,274,500
前 払 費 用	213,293	未 払 消 費 税 等	11,386,500
立 替 金	12,137,328	預 り 金	49,257,995
固 定 資 産	215,412	負 債 合 計	292,271,020
無 形 固 定 資 産	122,732	(純 資 産 の 部)	
商 標 権	122,732	株 主 資 本	132,430,381
投 資 そ の 他 の 資 産	92,680	資 本 金	50,000,000
繰 延 税 金 資 産	92,680	利 益 剰 余 金	82,430,381
		そ の 他 利 益 剰 余 金	82,430,381
		繰 越 利 益 剰 余 金	82,430,381
		純 資 産 合 計	132,430,381
資 産 合 計	424,701,401	負 債 及 び 純 資 産 合 計	424,701,401

損 益 計 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	
売上高		1,786,855,380
売上原価		1,749,173,439
売上総利益		37,681,941
販売費及び一般管理費		3,025,815
営業利益		34,656,126
営業外費用		
寄付金	4,500,000	4,500,000
経常利益		30,156,126
税引前当期純利益		30,156,126
法人税、住民税及び事業税	7,114,200	
法人税等調整額	886,620	8,000,820
当期純利益		22,155,306

株主資本等変動計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

	株 主 資 本			純 資 産 合 計
	資 本 金	利益剰余金	株主資本合計	
		繰越利益剰余金		
当 期 首 残 高	50,000,000	60,275,075	110,275,075	110,275,075
当 期 変 動 額	0	22,155,306	22,155,306	22,155,306
当 期 末 残 高	50,000,000	82,430,381	132,430,381	132,430,381

Ⅲ 令和８年度 事業計画

1 事業内容の安定化

令和８年度は、売上げ1,617百万円、経常利益28百万円程度を計画しております。予定した施設への電力供給を行い、令和８年度計画の達成を目指します。

2 豊橋市役所における再生可能エネルギーの利用率向上

当社は、豊橋市役所における再生可能エネルギーの利用率を高めることを目的としております。民間が運営する再生可能エネルギー発電所からの調達拡大を図るとともに、未利用地を活用した太陽光発電設備設置による創エネ事業等の展開を検討していきます。

3 供給先の拡大

再生可能エネルギーの調達量を分析の上、豊橋市の低圧公共施設への電力供給を検討し、豊橋市が目指す豊橋市役所RE100（公共施設使用電力100％再生可能エネルギー化）の実現に貢献してまいります。また、東三河圏域の他自治体との連携についても検討していきます。

Ⅳ 令和８年度 収支予算

（令和８年４月１日から令和９年３月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額
売 上 高	1,617,797
売 上 原 価	1,584,404
売 上 総 利 益	33,392
販売費及び一般管理費	4,600
営 業 利 益	28,792
営 業 外 費 用	0
経 常 利 益	28,792
法 人 税 等	8,818
当 期 純 利 益	19,974

（注）端数処理の関係で数値が一致しない場合があります。